

* * * * * 支部だより * * * * *

ヨガの初心者教室

めまぐるしく流れていく

毎日の中で、心も体もよみがえらせる心身の健康法としてヨガ教室を開催いたしましたところ、沢山の応募があり、今年度2回の教室を開催しました。

ヨガとは、ポーズの美しさや体の柔らかさを人と比較して争うものではなく、その日の自分のココロとカラダに向き合って自分の体の状態に気づくことが大切です。今日はここが痛いなあとか、今日は体が楽に気持ちよく伸びているなあとか、そんなヨガ時間を大切にします。ヨガポーズと切っても切れない関係にある呼吸は、自律神経を整え、心身とも健やかな状態にしていきます。無理のないポーズと呼吸で筋肉や関節のこわばりがとれて体の歪みが矯正され、さらにスッキリとした体のラインになります。ポーズと呼吸で肉体・精神・神経全てに働きかけてくれます。

安曇川支部ではこれからも健康づくりを取り入れた体験教室を開催し、元気な仲間づくりを応援します。

* (安曇川支部)

視察研修をふり返って

12月11日、東近江市文化展(八日市文化芸術会館)特別展、

信楽への眼差し(県立陶芸の森)第69回滋賀県美術展覧会(県立近代美術館)へ視察研修に行きました。

特に東近江市文化団体連合会においては「芸能発表会」を9月中旬に「文化展」は12月上旬に開催しておられます。別々開催してもそれぞれに魅力あるイベントを開催し、相乗効果を上げているとのことでした。また、文化展は7つの地域に分かれて開催されており場所の大きさ等企画段階で決められ展示してありました。高島市と同様に合併して10年とのことでしたが、旧7市町の組織体制がしっかりしていました。

研修道中のバスの中や昼食時には会員相互のふれあいができお互いの心が通じ合い充実した素晴らしい視察であったと思います。

どちらの文化協会においても現状は厳しい課題を持ちながらの活動に取り組んでいることには共通性があり、交流も深まり大変実りあるものでした。

* (マキノ支部)



▲八日市文化芸術会館

新春 子ども文化教室



▲お手前の様子

冬休みをきっかけに、文化にふれてみませんか?と行うことで1月16日(水)午後1時30分から午後4時までアイリッシュパーク(高島公民館)で文化教室を開催いたしました。

新しい発見や、新しい楽しみが、見つかったはずです。文化教室の体験は、生花、茶道、おどり、将棋、囲碁、などで参加者全員が書初めをし、作品はガリバー書初め展で皆さんの力作が展示されました。

* (高島支部)

県展秀作展鑑賞

12月21日市のマイクロバスをお借りして新旭支部研修旅行を実施しました。

参加者は18名でした。

行程は県展秀作展鑑賞、イタリアンレストランでの昼食懇親会、午後は黒壁スクエアでの自由散策とゆったりした計画としました。

公民館を9時30分に出発した処バスのエアコンが故障したため大変寒い思いをしながら最初の目的地である長浜文芸会館に到着しました、此方では滋賀県展で入賞した5部門(平面、書、立体、工芸、写真)の秀作が展示されており立派な作品に水準の高さを感じました。作品の中には高島市内の方も多く展示されて有りました。私たち文化協会員も自分達の作品を高島市展や県展等に出品する事により意欲の向上に努めては如何でしょうか。

午後3時に帰路につく予定でしたがマイクロバスの思わぬトラブルにより帰着が大幅に遅れたことが残念でした。

(新旭支部)



▲長浜文芸会館

生涯学習の場として

朽木支部

には、8つの

クラブがあり会員数は76人です。何年か前と比べますとクラブ数、会員数とも減少の傾向にあります。嬉しい限りです。何とか今の現状をキープしたいと思うも、さてどうすれば・・・

8つのクラブが一同に集い、それぞれの活動を市民の方に体験していただき、文化活動の楽しさを味わっていただくと考えましたが、それだけのために参加していただくことは、むずかしい。

そこで、毎年開かれる朽木地区の文化祭で、作品の展示や舞台の発表を見ていただいて、各クラブの活動様子や成果を体験していただいています。

生涯学習の場として、文化活動は大切です。月に何回かの練習と仲間に出会うことがとても楽しみです。

* (朽木支部)